

2025MFJ 全日本スーパーモト選手権開幕戦 茂原ツインサーキット参戦レポート

MFJ 全日本スーパーモト S1Open クラス

MERCURY PRODUCTS #18 薄井保彦

5月11日千葉県茂原ツインサーキットで開催された MFJ 全日本スーパーモト選手権開幕戦に参戦しました。

4月に開幕戦が予定されていた SUGO 戦が中止となった為、今回の茂原戦が開幕戦に。

10日の前日練習は雨。路面はフルウェットでダート走行も無し。レース当日は晴れ予報なのでリスクを冒す必要も無いと判断し、1本目と2本目は走行キャンセル。3本目のみマシンチェックのために走りました。

11日のレース当日は風が強く、雨も止んで路面はドライ。3か所に設置されたダートセクションはすべて使用するとのアナウンス。

降雨中ブルーシートで保護されていた第1、第2ダートは程よく締まっていて走り易そう。しかし第3ダートは芝生の上を走るの、掘れて土が出てくるまではスリッピーな状態で、その後は轍が出来そうな路面です。

今回は練習走行と予選タイムアタックの区別がない10分間連続走行の中でタイムアタックです。まずは新品スリックタイヤの皮むきとダートの路面のチェックをします。

やはり第3ダートはとてもスリッピーでアクセルを開けると車体が横を向きます。進入のスピードを殺さないのがポイントとなりそう。

予選の出走は24台。なかなかクリアラップを取ることができず、3周目を捨てて4周目になんとか前車との間を取るものの追いついてしまいます。

もう一度間合いを開けての5周目。なんとなくリズムが解ってきます。

走行時間も少なくなってきたの6周目、いよいよタイムアタックの走りに！と切り替えたところで転倒者が

あり、救護が必要なためレッドフラッグ。

残りの走行時間が少ない為、予選はそのまま終了。24 台中 18 番手の結果に。

自分より上の順位でタイム差 1 秒以内の選手は 7 名。スタートさえ上手く行って前に出せば抑えられるタイム差です。

決勝ヒート 1。5 列目イン側のグリッド。

1 コーナーでブレーキを遅らせてイン側を死守すれば前に行けるはず。



スタートはかなり上手くいき、第 1 ダートまでに 6 台をパス。しかし、ダート出口の加速が鈍った所で左右から 1 台ずつに抜かれ 15 番手。

3 周目、第 2 ダート出口で 1 台転倒し 14 番手に。6 周目位の第 3 ダートで 2 台前の選手が転倒して 13 番手。前方は 3 台が等間隔。サインボードよると後続車はビタビタ。8 周目位に 2 台前の選手がメインストレートエンドのブレーキングで転倒し、12 番手に。前方 2 台は射程圏内です。さらに第 3 ダートで目の前を走っていた選手が転倒。危うく巻き込まれそうなところをギリギリ避けて 11 番手にポジションアップしますが、前の選手とは 1 秒ほど離れてしまい、そのままファイナルラップへ。

前の選手との間隔は詰められず、背後には追い付かれている気配。気の抜けないまま転倒の多い第 3 ダートへ。転ばないように注意しつつも最大限プッシュしますが、レース序盤に転倒した選手が後方から追い上げてきてジャンプ手前でアウト側から抜かれてしまいました。しかし、最終コーナーではこちらの方速かったので、

ゴールライン手前で抜き返せる可能性に賭けます。

アクセル全開で猛追するも 0.02 秒及ばず、12 位でヒート 1 終了。



最後は惜しかったですが、転倒の多いレースを無事走り切り 6 位順位を上げられたので、まずまずの結果です。

お昼休みを挟んで、ヒート 2。



4 列目アウト側からのスタート。

スタートは他の選手と同様でしたが、第 1 ダート手前で 3 台抜いて 8 番手(2 番手の選手が欠場の為 11 番手

からのスタート)。1周目の第3ダート出口で1台に抜かれ9番手。2周目第1ダートジャンプで更に抜かれ10番手。スタート直後に抜いた選手は自分よりタイムの良い選手なので、順位を守るのは大変です。

レース開始から数周は離され気味になるものの、シーズンオフにオーバーホールしたエンジンは絶好調で、6周目辺りには前の集団に追いつきました。第2ダート入口で直後に付け、第3ダート出口で離される展開を繰り返します。



サインボード上では、またもや後続車との差は1秒以内。パッシングのチャンスはなかなか無いので、後方からのプッシュをひたすら守って残りの周回を走行。

順位はそのまま、10位でチェッカー。



予選結果18番手からヒート1では12位、ヒート2では10位と徐々に順位を上げていけたので、楽しくレースができました。

次戦は6月15日愛知県美浜サーキットでの第2戦。

今回とレースフォーマットが同じなら予選で早めにタイムを出してもっと良いスターティンググリッドからレースが始められるようにしたいと思います。

今シーズンもレース参戦に当たりサポート、応援が大変励みになっております。

引き続きよろしくお願いいたします。